

## 原道小学校感染対策9月版

養護教諭



## 1 感染対策1日の流れ

## (1) 登校時に玄関前で手指消毒

## (2) 健康観察

- げんきアップカードで体温未記入の者は、検温し記入させる。
- 児童の様子から必要な場合は早退の対応をとる。※保護者に校庭側から保健室へ迎えに行くよう伝える。
- 欠席・出席停止の扱い（7月から一部変更あり）

## ①出席停止とする

- ◆児童が陽性又は濃厚接触者 ※「新型コロナウイルス感染症聞き取りメモ」を活用。
  - ★陽性:発症日(無症状の場合は検体採取日)を0日目とし、10日間は自宅待機。11日目から解除。
  - ★濃厚接触者:陽性者と接触した日を0日とし、5日間は自宅待機。6日目から解除。
- ※医師や保健所の指示に準じて対応する。

## ◆ワクチン接種・副反応

## ②登校を控えるようお願いする=但し保護者判断で登校も可とする(出席停止)

- ◆児童や同居家族に風邪症状がある場合
- ◆児童や同居家族がPCR検査を受ける又は受ける可能性がある場合
- ◆同居家族が濃厚接触者

## ③その他の感染不安=保護者判断(出席停止)例:登校することで感染するかもしれない不安

## ④病欠:けが、既往症等の通院



## (3) 手洗い・手指消毒・マスク

- ハンカチ・ティッシュを身に付ける。忘れは貸し出し、マスクの紛失等は学校備品を渡す。

## (4) 「3密」回避の徹底

- 少なくとも休み時間には、対角線上2方向の窓を全開(最低15cm)。
- 身体的距離が保てるような並び方や座席の向きに配慮する。



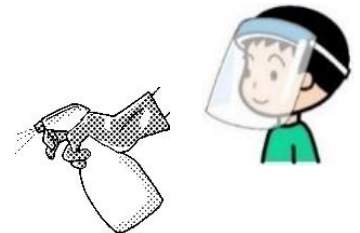
## (5) フェイスシールドの着用と消毒

- 向かい合う活動をする際は、マスクとフェイスシールドを併用する。
- 音楽の授業等で楽器演奏に伴いマスクの着用が難しい場合は、身体的距離を保った上でフェイスシールドを活用する。※使用した日の下校前までに消毒する。

※2学期分は9月中旬に配付します。

## (6) 給食

- 机は向かい合わせず前向きにし、会話を控える。(歯みがきも同様に。)



## (7) 放課後の消毒作業

- 日直はドアノブや階段手すり等、大勢が触れる箇所を消毒する。

## 2 学習活動

- 歌唱や調理実習は原則として中止する。音楽会等への対応は別途検討する。  
なお、今後の国や県、市の方針に基づき随時検討する。
- 集会等で全校が集まる場合は、外またはGoogle meet等でオンライン開催する。

## 3 感染者が発生した場合

- 保健所の指示に従い、行動歴の確認や消毒作業、臨時休業等を実施する。
- ガウン、ゴーグル、ヘアキャップ、シューズカバー、手袋、消毒液、抗原検査キット等は保健室保管済み。

## 4 教職員の健康管理

- 毎日検温し記録しておく。感染症予防に十分配慮し、体調がすぐれない場合は、無理をせず管理職へ連絡し休暇の対応をとる。
- ★抗原検査キット  
→保健室冷蔵庫内にあり。症状の有無に関わらず、希望する教職員が使用する。